

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年4月

計画の名称	37 氷見市における通学路の要対策箇所における安全の確保（防災・安全）		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	氷見市
計画の目標			

通学路において交通事故の発生しにくい環境づくりを進め、市民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを行う。

計画の成果目標（定量的指標）	平成24年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、氷見市道における対策率を16%（H25）から100%（H29）へ上昇させる。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
(氷見市道の通学路における緊急合同点検箇所の対策率) = (対策済み箇所数) / (要対策箇所数)	16%	79%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,336 百万円	A	2,336 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	----------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
氷見市	令和2年9月 公表の方法 氷見市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業													事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考								
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H25	H26	H27	H28	H29													
氷見処理区																												
37-A1-1	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	改築	(他)大浦石坊線 大浦	拡幅整備 L=0.75km	氷見市						73	-	H29以降計画26へ										
37-A1-2	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	交安	(他)鞍川往易線 鞍川	歩行空間整備(路肩拡幅) L=0.16km	氷見市						41	-											
37-A1-3	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他)朝日川原2号線他 南大町	側溝修繕等 L=2.1km	氷見市						70	-											
37-A1-4	道路	雪寒	氷見市	直接		市町村道	雪寒	(他)下田子海老坂線 上田子外	消雪施設 L=1.81km	氷見市						119	-											
37-A1-5	道路	雪寒	氷見市	直接		市町村道	雪寒	(2)栄町入船線他 丸の内他	消雪施設更新 L=1.78km	氷見市						62	-											
37-A1-6	街路	一般	氷見市	直接		S街路	改築	(都)氷見伏木線 柳田	バイパス整備 L=1.20km	氷見市						1,952	-	H28以降計画1へ										
37-A1-7	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	交安	(他)朝日丘住宅1号線ほか2路線 朝日丘	カラー舗装 L=0.54km	氷見市						4	-											
37-A1-8	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	交安	(他)大野七分一線 七分一	歩行空間整備(路肩拡幅) L=0.16km	氷見市						15	-											
合計																2,336												

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	通学路の緊急合同点検において、対策が必要とされた箇所について、歩行空間の確保など安全対策の工事に取り組んだ。その後の通学路安全推進会議では、通学路の安全が確保されたとの了承を得た。														
II 定量的指標の達成状況	氷見市道の通学路における緊急合同点検箇所の対策率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	100.0%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)															

3. 特記事項（今後の方針等）

通学路において新たに発見された危険箇所については、速やかに対策をたて、安心して通学できる道路を整備していく。